

【試合結果】

男子予選 Bブロック第2試合		SB - 2 - B
日時	平成19年8月21日(火)	10:50 ~
会場	山形市総合スポーツセンター SBコート	
結果	亀岡 京都 64	湯川 北海道 76
	17 - 15 18 - 14 16 - 27 13 - 20 OT	
審判	主審 泉澤 仁	副審 佐賀雄幸

平成19年度 全国中学校体育大会
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スタートメンバー / = 出場選手 空欄 = 出場なし

亀岡		京都					
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	畑段 利隆	x	12	1	3	3	2
5	大垣 慎之介	x	15	0	7	1	3
6	春木 慎平	x	20	0	10	0	2
7	米田 拓也	x	13	1	5	0	2
8	石津 翔大	x	4	0	2	0	2
9	増谷 陸	/	0	0	0	0	1
10	辻 祥太郎						
11	香西 勇希						
12	藤田 健人						
13	桂 紀州	/	0	0	0	0	0
14	橋本 伸幸						
15	八木 雄佑						
16	樋口 貴太						
17	藤崎 優生						
18	中塚 哲朗						
C	福嶋 一夫						0
合計			64	2	27	4	12

湯川		北海道					
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	後藤 康平	x	25	0	10	5	2
5	堺 瑞季	x	5	1	1	0	0
6	後藤 翔平	x	29	3	10	0	2
7	高村 雄樹	x	13	0	3	7	1
8	大東 ブライ	/	0	0	0	0	3
9	中村 涼						
10	中野 港基						
11	井口 涼太	x	4	0	2	0	3
12	渡邊 雄人						
13	大川 拓也						
14	古伏脇慶太						
15	寺本 理生						
16	中務 一樹						
17	三宮 拳斗						
18	小松 勇介						
C	滝花 晋						0
合計			76	4	26	12	11

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート F T = フリースロー

【試合レポート】

近畿地区1位の亀岡、対する北海道2位の湯川、ともにハーフマンツーマンDefでスタートし、落ち着いてプレーを展開していく。#4を核にインサイドをカッティングして攻め込む湯川、身長180cm#5を外に出して、ドライブ・ジャンプシュートで加点していく亀岡。一進一退の攻防が続き、1Qを

17 - 15で終わる。

2Q湯川は亀岡の#5をフェースガードで守る。一方亀岡も、湯川#4をフェースガードで守る。互いにエースを抑えながらの攻撃が展開する。しかし、湯川#4はそれを振り切り、得点を加える。一方亀岡は、#5をスクリーンにして、#4、#6、#7がインサイドを攻め込み、得点を重ねる。35 - 29の湯川6点リードで、前半を折り返す。

3Q湯川はオールコートマンツーマンDefに変え、粘り強いDefで、#4のパスカットを皮切りに、#6の3連続スティールで、41 - 43と逆転する。たまたずタイムアウトをとる亀岡。しかし湯川はさらにスティールを重ねる。亀岡は#6が踏ん張り、2連続得点をするものの、湯川はファールも誘い加点し、56 - 51の5点差で3Qを終える。

4Q亀岡は2 - 2 - 1ゾーンプレスを仕掛けるが、湯川はそれを破り4点加点し、60 - 51と差を広げる。たまたずタイムアウトをとる亀岡。ともにDefで粘るが、亀岡は湯川の執拗なDefになかなかシュートが決まらず苦しむ。残り2分しのぎを削り、互いにエースが踏ん張り、得点を取り合うが、亀岡はリングに嫌われる。残り1分74 - 64の10点差、亀岡は時間を使って攻め逃げ切った。

記録者：加藤 明美